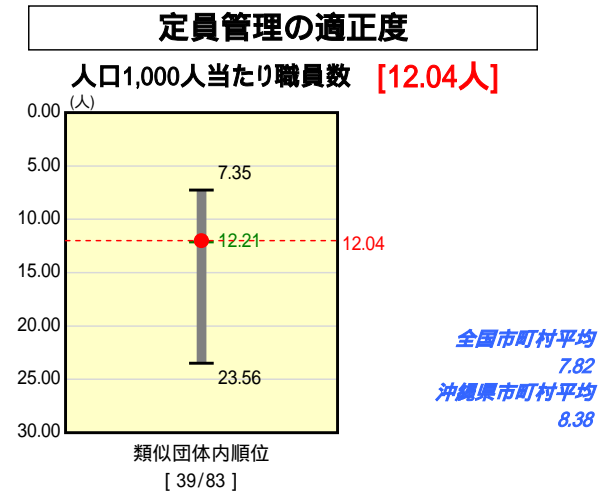
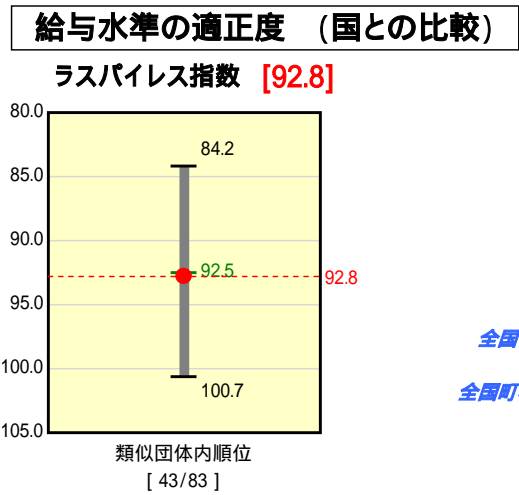
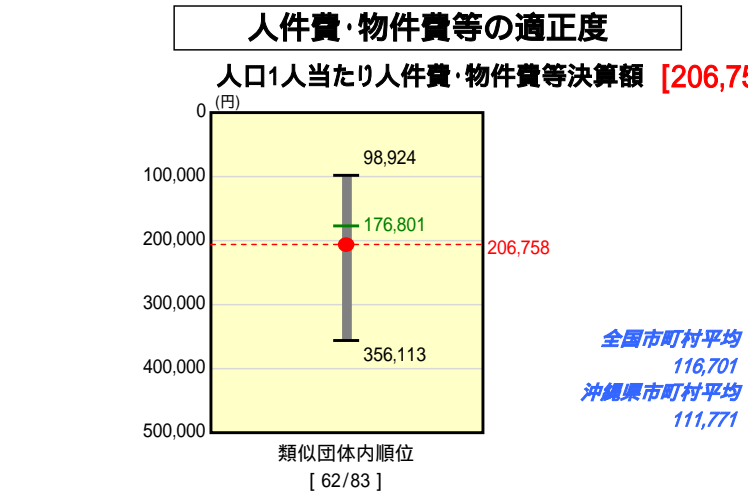
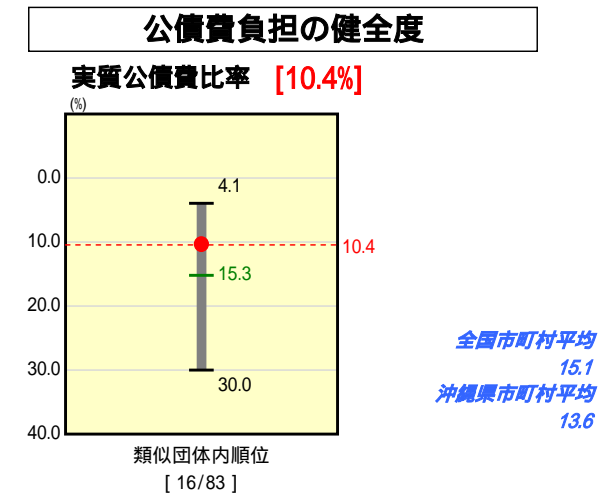
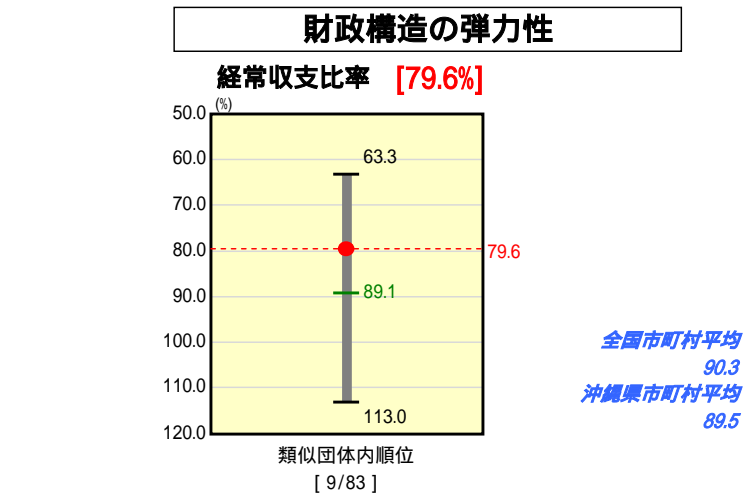
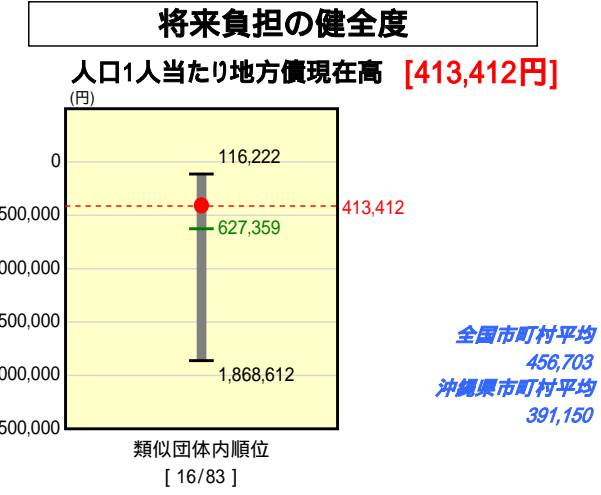
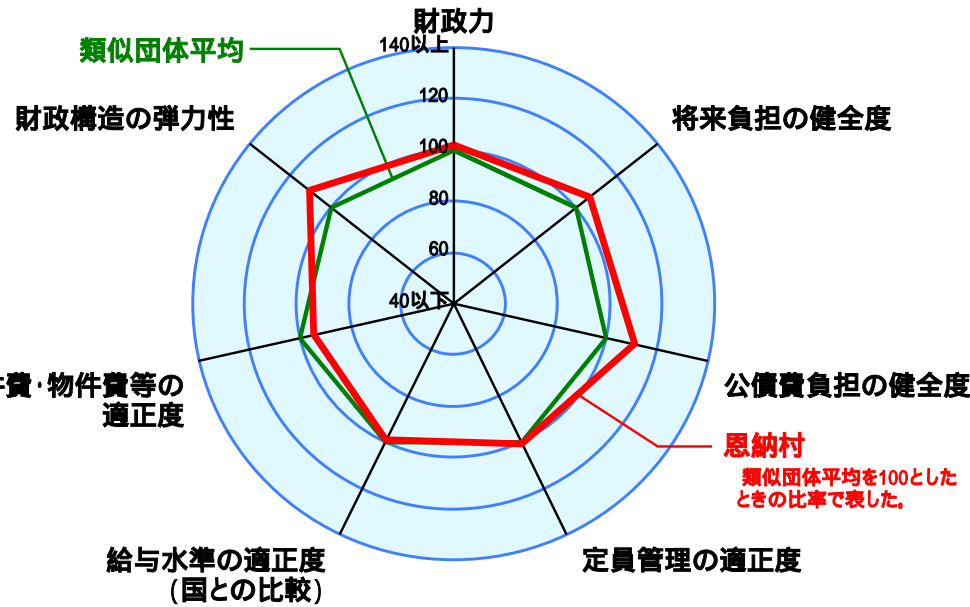
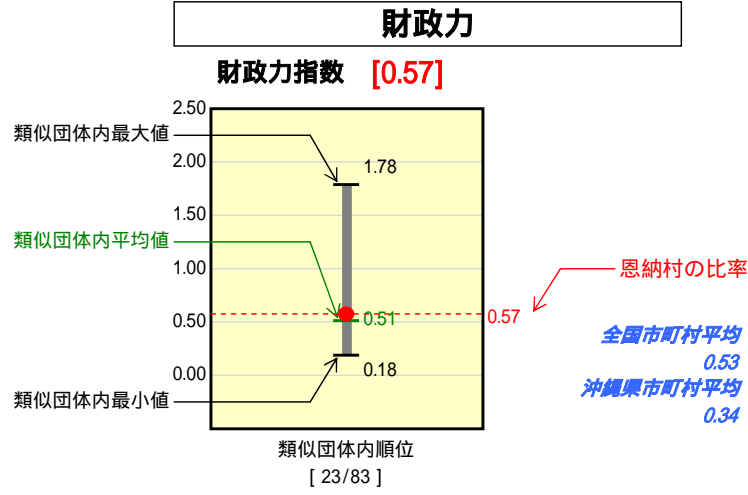


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

沖縄県 恩納村

人口	10,295 人	(H19.3.31現在)
面積	50.80 km ²	
歳入総額	6,558,187 千円	
歳出総額	6,377,516 千円	
実質収支	120,580 千円	



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 大型事業所の集中により類似団体平均値を上回る税収があるため、0.57となっている。前年比0.02ポイント減にあるため、税の徴収強化等による税収増加等による歳入の確保に努める。

経常収支比率: 財産運用収入(軍用地貸付収入)があるため、類似団体平均値を下回っているが、近年扶助費や新たな公共施設整備等による公債費が増加傾向にあり、引き続き事務事業の見直しや指定管理者制度の活用を進め経常経費の削減に努め、現在の水準を維持する。

ラスパイレス指数: 類似団体平均値とほぼ近い数値にあるが、引き続き運用の見直し等給与の適正化に努める。

実質公債比率: 類似団体を下回っているが、今後とも地方債の新規発行の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高: 類似団体を下回っているが、今後、学校建設や火葬葬祭施設建設事業を予定しており、新規の地方債発行が見込まれる。このことから、他事業における地方債の発行の抑制等により、類似団体平均を上回ることがないように努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額: 本村は南北に細長く、小中学校5校が点在するなど公共施設等の維持管理経費等による物件費の増大が影響して類似団体平均値を上回っている。近年指定管理者制度の導入により維持管理経費等の抑制を図っている。

人口1000人当たり職員数: 類似団体平均値にあるが、引き続き集中改革プラン期間内に目標が達成できるよう適切な定員管理に努める。